西美濃・北伊勢・北近江ー３つの地域の情報誌

さんごく誌

SANGOKUSHI

無料
Take Free

2020
AUTUMN
Vol.31

女性オーナーが営む
こだわりのパン屋さん

シリーズ・旧街道の物語を訪ねて⑫
中山道 高宮宿編（滋賀県彦根市）

紅葉特集

三国歳時記 イベントカレンダー

この印刷物は、グリーン基準に適合した印刷資材を使用して、グリーンプリンティング認定工場が印刷した環境配慮製品です。
P-B10059

女性オーナーが営む

こだわりのパン屋さん

香ばしさが広がる店内に、手間を惜しまず焼き上げられたパンが人々の笑顔に出会えるそのときを待って並ぶ。今回は、自然派パン屋を営む女性オーナー３名に、パンづくりへの思いやこだわりの製法について聞いた。そこには、パンのふっくらとした食感を生み出す酵母を思わせる、三者三様のストーリーがあった。

Freibäcker Saya フライベッカー　サヤ

「酸味のあるライ麦のドイツパンが
いなべの旬の味わいを引き立てる、
そんな名脇役のパンを焼き続けたい。」

店内のカウンターは「皆でお酒を飲んでパンを食べたい」という紗也さんの思いが形になった。

店主の紗也さんが酸味のあるライ麦のパンに初めて出合ったのは、大学在学中のドイツでの語学留学時代。「始めは、何これ!?って食べられなかったんです。でも、友人が焼いてマスタードを塗ったパンに、ハムときゅうりを乗せて渡してくれたサンドイッチがすごく美味しくて。」これをきっかけにドイツパンが大好きになった。

大学卒業後、ドイツで食べたパンの味が忘れられず、パン職人を志して再びドイツへ。北部リューベックにあるオーガニックのパン屋「Das Freibackhaus」のマイスターに弟子入りした。修行は毎朝3時に始まり、パンづくりの基礎から覚えていく日々で「もう一度できるか?って聞かれたら、絶対に無理(笑)」と紗也さん。厳しい職人に叱られても、職人言葉のドイツ語が分からず戸惑うこともあった。「怖かったけれど、私は職人になって3年後には日本に帰るんだ」という一心で修行に励み、ドイツ国家資格のゲゼレ(パン職人)を取得した。

その後、「誇りをもって働く職人」を意味するフライベッカーの名で地元名古屋にパン屋を開業。さらに、いなべ市への移住をきっかけに店舗を移転し、２０１９年12月にこの地で再スタートを切った。豊かな自然に囲まれたいなべの暮らしは、ドイツパンとの向き合い方をも変えたという。

「お酒を皆と飲みながら、いなべの旬の恵みと合わせたドイツパンの美味しさを味わいたいですね。」

Profile

寺園紗也さん

大学在学中に語学留学先のドイツで酸味のあるライ麦パンに出会う。卒業後、パン職人を志しドイツで3年間の修行を経て、フライベッカーサヤを名古屋で開業。2019年12月、いなべ市へ店舗を移転。

リースが飾られたガラス越しに見える工房。営業日は朝４時を過ぎたころから紗也さんのパンづくりが始まる。

山並みを背景にしたドイツ風の店構えは、ジブリ映画に出てくるパン屋さんをイメージして設計された。

店内のショーケースに並ぶパンの中から注文するスタイル。スタッフに尋ねると、おすすめの食べ方を提案してくれる。

目標は自給率100%で焼きあげるドイツパン

紗也さんが全粒粉で焼くパンはすべて、ご主人が自然派農法で営む「八風農園」の麦を使う。ほかのパンに使う麦も県内産限定だ。いずれは、ドイツパンの食材を自給１００％で調達したいという目標がある。「すでに畑で育てられそうな食材にシフトし始めています。クルミやアーモンドの代わりに、かぼちゃやひまわりの種にしたり胡麻を使ったり」と話す。また、「以前は、サンドイッチは冬でもきゅうりを使っていました。私がイメージする完璧な味のバランスで作りたかった」が、いなべ市に来てから「旬を迎えたそのとき1番美味しいもので、地球にやさしいオーガニックの食材を使ってパンを焼きたい」と思うようになったという。

(右)ライ麦を使った酸味のあるドイツパン
(左上)店内では、ドイツパンのほかに八風農園の朝採り野菜も販売している。
(左下)プレッツェルに旬の具材を挟んだサンドイッチ(550円)も人気。里山を眺めながらパンを味わえるテラス席でのイートインも可能。

店舗の移転に合わせてオーストリアから取り寄せた石臼が、隣接する建物の一部屋にセットされていて、その日焼く分だけの全粒粉を挽く。

自家製粉

挽きたての粉で焼き上げる

フライベッカー サヤのドイツパンが美味しい理由のひとつは、石臼で挽いている全粒粉だろう。香りはもちろん、時間が経つと酸化して失われてしまう栄養素をできるだけ残すことができる。ドイツの味をそのままに丁寧なパンづくりを追い求める職人「フライベッカー」のこだわりだ。

三重県・北伊勢エリア

Freibäcker SAYAフライベッカー サヤ

アクセスMAP

住 いなべ市藤原町下野尻946-3
☎ 0594-37-5301
営 11:00-17:00
休 日～水曜
HP https://matsukazecompany.com/saya

天然酵母パン Komame

「週１回が限界のパンをお客さんが楽しみに待ってくれる。大変だけど“やめさせてもらえない”んです。」

お店に入ってすぐ目にとまる真っ赤な３段のオーブン。夜通しで３回転分のパンを焼く。

天然酵母パン Komameは、週に1度の営業日になると開店30分前からパンを買い求める人々が並ぶ。順番が回ってきたお客さんの顔には笑みがこぼれ、抱えきれないほどのパンをまとめ買いして店を後にする。わずか2時間ほどで売り切れることも。伊富貴さんが焼く天然酵母のパンの味はもちろん、彼女の屈託のない笑顔とユーモアあふれる軽やかなトークは、Komameのファンが増える理由のひとつだろう。

パン屋さんになったきっかけを聞くと「パン屋になりたいと言ってなったわけじゃないんです」と伊富貴さん。結婚を機に、長浜市からご主人の実家がある伊吹山の麓へやってきた。しばらく会社勤めをしていたが、ある日ご主人から「人生もったいないで。どうせなら何か好きなことを生かせる仕事したら?」と言われ、「それまで人に教えたり頼まれて焼いたりしていたパンで何かしよう」と思い立った。「ＤＩＹが趣味で何でも作ってくれる」というご主人が建てた、プロ顔負けのログハウス調の店が２０１３年に完成し、天然酵母にこだわったパン屋Komameが誕生した。

伊富貴さんは前夜からパンを焼き始める。予約注文のお客さんが増え、明け方のスタートでは間に合わず「21時ごろから始めて、ほとんど夜通しで焼き続けます。」パンづくりの工程を1人で担当するので「週1回の営業が限界。大変だけど楽しみにしてくれるお客さんにやめさせてもらえない」と笑う。

Profile

伊富貴真紀さん
結婚を機に長浜市から米原市へ。会社を辞めた後、神戸のパンのプロ養成講座に１年通い、2013年に天然酵母のパン Komameをオープンさせた。

米粉と全粒粉入りの大納言バゲットは大粒な小豆「大納言鹿の子」がたっぷり。

プルーンなどの果実、ナッツ類、クリームチーズが入った棒カンパーニュ（左手前 260円）はロングセラー。

焼き上がったパンを入れる木枠は、DIYが得意なご主人オリジナルの作品。

旬の食材と天然酵母が生み出す伊富貴さんの味

季節に合わせて毎回30種類ほどのパンを焼く伊富貴さん。パンを膨らませる酵母には旬のフルーツを選び、酒種に使う米麹の米は、地元の無農薬農家さんから取り寄せる。お店の横には伊富貴さんが無農薬で野菜を育てる畑が広がる。「毎年7月限定で、イングリッシュマフィンにスパイスから作る夏野菜カレーを挟んだカレーパンを作ります。」かつて環境分析の仕事をしていた伊富貴さんにとって、酵母作りやカレーのスパイス調合は「実験みたいで、毎日楽しくて面白い」のだそう。店名のKomameに由来する「こまめさ」が、伊富貴さんのパンづくりへの情熱と多くの人に愛される味わいを支えているのだろう。

（右）明るい店内のショーケースに焼きたてのパンが並ぶ。
（左上）米粉と全粒粉を使ったバゲット（200円）と大納言バゲッド（260円）
（左下）伊吹山の景色にしっくり馴染む、ログハウス調のお店。

滋賀県・北近江エリア

天然酵母パン Komame

アクセスMAP

住 米原市伊吹418-3
☎ 050-5328-7953
営 11:00～18:00
休 日～木曜、第2・4・5土曜
HP http://komamekobo.com/

パンの味を安定させる陰の立役者たち。左から、レーズンの酵母、小麦や水を酵母と合わせた「中種」、米と麹で作った酒種。

酵母作り

Komameのパンの味を決める自家製の酵母作りは「季節によって違うし、毎週変わるところが奥深い」と伊富貴さん。この日はレーズンの酵母を使っていたが、ほかにはプルーンやびわ、冬にはりんごの酵母も。果実の酵母は、味の安定を考えて先に中種を作ってからパン生地にする。

小さなオーガニックファーム「た・べ・る」

「安心して食べられるように育てた
無農薬の野菜を、天然酵母で焼いた
パンにのせてお届けしたいです。」

畑では、ごまがすくすくと育つ。「収穫後に選別するのがなかなか大変」と小川さん。

小川さんは、毎週日曜にパン工房を営んでいるが「本当は、パンよりも農業がメインなんです」という。人生の転機は、自然栽培農法との出会いが先にあった。妹さんから、無農薬野菜と得意な料理で何か仕事をしてみたら?とすすめられ、まず「岐阜で無農薬野菜を育てる農家さんをネットで探しました。」谷汲で自然栽培をする農家が見つかり、すぐに連絡して見学へ。「その日は、収穫した大豆の脱穀を体験しました。昔ながらの足踏み式の脱穀機で。何?ここ昭和初期!?って。でも、いただいた無農薬の野菜が美味しくて。これだって思いました。」その後、毎週末に夫婦で通って農業を一から学んだ。

準備を整え、いよいよというとき「師匠が、郡上に移住するからここの畑をやらない?って。いやいや…ちょっと待ってよ、と(笑)」というまさかの展開。悩みに悩んだ挙句、畑を受け継いで、谷汲の自然栽培農家として一歩を踏み出した。

普段は1人で作業をするため、時間も収穫量も足りない。無農薬野菜を安心して食べてもらえるようにするため、考えたのが「無農薬の野菜をのせたパンを販売する」方法。畑に近い旧小学校で空き工房を見つけ、オーブンの購入資金をクラウドファンディングで集めて、昨年、パン工房を開設した。「思い立ったらすぐ行動」の小川さん、次は「やりたいことがいろいろあって1人では無理なので、仲間がほしいです。」

Profile

小川由美子さん
無農薬野菜の味にひかれて揖斐川町谷汲の農家で自然栽培を学び、その土地で栽培を受け継ぐ。2019年9月に趣味のパンづくりを生かし、野菜と自家製天然酵母のパン工房をオープン。

無農薬野菜

農園の野菜を使ったパンやピーナッツクリーム

パンの具材は、「た・べ・る」の畑で採れたものが多い。フォカッチャピザの「野菜畑」(430円)は、夏野菜の美味しさが山盛り!また、パンといえばお馴染みの小豆、落花生、ごまも栽培し、そのお味は折り紙つき。「あんこ炊きの名人でもないのに美味しいって言ってもらえるのは、小豆本来の味のおかげかな」と小川さん。今年は落花生の栽培を一緒に体験してもらう「落花生部」を立ち上げた。11月から12月には、収穫と殻むきを予定している。

落花生は、黄色の小ぶりな花が咲いた後、細い管が地面に伸びて地中で豆が育つ。この落花生で作るピーナッツクリームを将来的に谷汲の特産にするのが目標。

新商品「やさいkids」シリーズのスティックパン。味はかぼちゃと人参(左)、モロヘイヤときな粉(右)の2種類。

自家製天然酵母のスコーンは、ピーナッツクリームとショコラの2種類。この日、開店1周年で来店客に振るまわれた。

旧谷汲村立横蔵小学校の一角で、使われていなかった蕎麦工房をリフォームして、2019年9月にパン工房をオープン。

自家製酵母で焼いた安心・美味しいパン

パン屋さんである前に自分は農家だという小川さん。その理由を聞くと「とにかく素材を大事にしたくて。手間をかけて育てた安心で美味しい作物をお届けするツールとしてパンを選んだ」と話す。日曜に工房で販売するパンは、水曜から天然酵母を使って発酵種を起こし、当日早朝に焼き終わるまで仕込みに時間をかける。酵母は取り寄せのオーガニックレーズンで起こし、2年ほど継ぎ足しながら大切に使っている。年数が経つほど芳醇な味わいがパンに感じられるようになるという。自家製トマトで酵母を試作したこともあり「味が良かったので、ときどきやってみてもいいかな」と検討中。素材へのこだわりは、安心と美味しさを求める小川さんの本気度が表れている。

岐阜県・西濃エリア

小さなオーガニックファーム「た・べ・る」

アクセスMAP

住 揖斐郡揖斐川町谷汲木曽屋180
ラーニングアーバー横蔵 敷地内
☎ 090-9929-7225
営 11:00〜15:00
休 月〜土曜
HP http://ameblo.jp/ofmtaberu

シリーズ　旧街道の物語を訪ねて⑫

水鏡に映る宿場の歴史

中山道 高宮宿（滋賀県彦根市）

二本の川と二つの垂訓

数多くの見所を有する高宮宿。今回は、それらとはまた別の興味深い一面を、宿場に流れる二本の川が垣間見せてくれました。

鳥居の足元を流れる太田川（化粧川）

江戸の日本橋から数えて、六十四番目となる高宮宿は、多賀大社への門前町としても栄えた宿場でした。

全長が七町十六間（約八百メートル）ほどの高宮宿は、天保十四年（１８４３）の宿村大概帳によると、戸数八三〇戸余り、人口三五六〇人余りとなっており、その規模は本庄宿（埼玉県）に次ぐ中山道第二位という大きさとなっています。

麻布の集散地として栄えた高宮の問屋、堤惣平宅跡です。「布惣」と呼ばれたこの問屋では「七つの蔵いっぱいに集荷された高宮布が全部出荷され、それが年に十二回繰返さなければ平年ではない」と言われたそうです。

このように宿場が繁栄した理由の一つとして「高宮布」と呼ばれていた、特産品の集散地であったことが挙げられます。

「高宮嶋」「高宮上布」とも言われたこの織物は、彦根藩から将軍家へ献上していたこともあり、その名は全国に知れ渡っていました。

高宮宿の案内は、彦根ボランティアガイド協会の横井忠夫さん（七十三歳）にお願いさせていただきました。また今回は、彦根観光協会の嶌津宏治さん、彦根城博物館友の会事務局の中野明美さんとも、一緒に宿場を巡りました。

写真は、左から中野さん、中央が横井さん、その右が嶌津さんです。横井さんには、半日ほどガイドしていただきました。各所の説明を聞きながら、高宮宿をほぼ一周することが出来ました。

＊上布：上等な布の意。麻の中でも特に細い糸で織られた薄い布。夏の和服などに使う。

「この太田川は別名、化粧川とも言われています」

宿場の中央辺りにある「多賀大社一の鳥居」から、南東に百メートルほどしか離れていない地域文化センターの駐車場から、横井さんのガイドが始まりました。

ですが何故かその説明は、宿場を象徴すると言える鳥居が最初では無く、その下を流れる細い川についてからだったのです。

「どうして化粧川なのかと言いますと、むかし多賀にあった久徳（きゅうとく）城主の娘が高宮城主に輿入れする際に、娘の持参金として、この川を引いたからなんです」

つまり横井さんは、嫁ぐ娘に久徳城主が持たせたもの、それは「金品」では無く「水」であったと言うのです。

左の写真に見える、「高宮城跡の碑」の北側を通り、鳥居の足元へと続く化粧川。

横井さんの話からは「娘が高宮で化粧をする際に不自由しないよう」と願う親の気持ちと、同時に当時この地域にあった、水への厳しい状況が想像できます。

「水が一番必要なものですからね」

嶌津さんが一言そう言った後、横井さんは次に案内する場所へと、静かに歩いて行かれたのでした。

写真は、「高宮城跡」の碑です。現在の高宮小学校辺り一帯が城の跡地として考えられています。中央に流れる川は、かつて高宮城における外堀としての機能も果たしていたとされる化粧川です。

太田川を東から見た写真です。川の右は、多賀神社に続く多賀道です。奥に「多賀神社一の鳥居」が小さく見えます。当時多賀道の両脇には、ご神燈（常夜燈）が、一丁（約百メートル）ごとに建立されていました。

高宮宿の中には、「関ヶ原の合戦」にも深く関係する話があります。合戦の最後、敵に包囲された島津義弘の軍は中央突破し戦線を離脱。その後、高宮の小林家から献身的な援助を受けていたのです。

＊小林家：高宮宿の見どころ、松尾芭蕉が宿泊した「芭蕉の紙子塚」で知られる小林家。慶長五年（1600）関ヶ原の合戦後、島津義弘を援助したのは小林新六郎。

無賃橋（むちんばし）が今も伝えること

高宮宿がある高宮町を地図で見ると、町の北側に芹川、南側に犬上川が流れていることが分かります。

地域文化センターから順に、妙蓮寺、高宮寺、高宮城跡、徳性寺などを巡り、さらに南へ歩いて来たところで、一級河川であり琵琶湖へと注ぐ犬上川が見えて来ました。

「この橋は無賃橋と言って、中山道の北岸と南岸を繋いでいます」

当時河川への架橋は、江戸幕府により厳しく制限されていました。また架橋が許されても、出来た橋を渡る際には費用を支払わなければいけない、有料の橋もあったのです。

「この無賃橋と言う名前は、天保のはじめ（一八三〇年代）に彦根藩の命で、地元の富豪ら有志を中心に広く一般の人々からも義援金を募って橋を作り、人々の便宜を図るため無料で渡らせたことから名付けられました」

写真は現在の無賃橋です。このように大きな橋が架けられている姿を見ると、中山道の印象も変わるのではないでしょうか。

橋の両端を指で左右に指しながら、横井さんが言われました。

古くからこの犬上川には橋が架かっていませんでした。川に水が無い場合、人々は歩いてそこを渡っていたのです。

橋は寛永七年（１６３０）頃、天保三年（１８３２）頃、嘉永三年（１８５０）頃と、各年代で犬上川に架けられましたが、大雨などによりいずれも流出してしまいます。

「特に明治三年（１８７０）に発生した大洪水では、この石標も流出してしまったんです」

横井さんが言う石標は、現在も橋のたもとに建っているものを指しています。

「その後石標は見つかったのですが、流出の際に三つに割れてしまっていたため、補修をしたのです」

ここに継ぎ目がありますよね、と横井さんが示す箇所を見てみると、確かに碑を繋いだという二本の線が入っていました。

さらに説明は続きます。

「実は、天保年間の頃にあった橋の位置は、現在の橋がある位置から、二～三十メートル西の方にあったと言われているんですよ」

そう言うと横井さんは、当時の橋があったと言われる、その場所に移動されました。

そこから見ると、確かに中山道は現在の無賃橋へ一直線に繋がり、そこから今いるこの場所はポツンと違う場所にあるような印象を受けます。もしかしたら当時は、中山道と橋とが現在のように一直線では無く、斜めに結ばれていたのかもしれません。

「現在の橋は、長さが一一七メートルあり、昭和七年（１９３２）に鉄筋コンクリート造りで架けられました」

その話からは、昭和に架け替えられたものからでも八十八年間、橋は犬上川を渡る人々を支えてきたことが分かります。

当時、東海道には六郷川（現多摩川）や大井川など、河川という難所がありました。

また浜名湖の「今切りの渡し」や、宮宿と桑名宿を海上で結んだ「七里の渡し」などもあったことから、川や海を越えて旅を続ける人々の姿を、想像する方も多いと思います。

反対に中山道には、信州や木曽の「奥深い山道を行く」というイメージもあり、大きな河川や、海を渡るという印象は薄いのかもしれません。

ですが犬上川を目の前にして、横井さんから先ほどのような話をお聞きした後では、中山道の印象も、少し違ったものになってくるのではないでしょうか。

約二百メートルほども幅のある川が、中山道を横切っているのです。

また、この無賃橋では毎年七月に、県下で一番早い花火大会が行われています。

「予定されていた、七月の大会は中止になってしまいましたが、この花火大会は地元の方々が費用を出し合って、実施しているんですよ」

そう嶌津さんがおっしゃいました。

天保三年、無賃橋は地元の有志達が、自ら資金を出して架けられました。

その心は夏の風物詩に姿を変えて、今も高宮宿に息づいていると言えそうです。

「むちんはし」と彫られた碑の写真です。「ち」の上と、「ん」の下辺りに修復の跡が見られます。

「無賃橋北詰」からの写真です。当時中山道は、現在の「A」方向では無く、「B」の方へ斜めに繋がっていたのかもしれません。

「高宮納涼花火大会」と記された写真パネルです。ほかにも「高宮神社太鼓まつり」等、数々のパネルが宿場の中にありました。

圓照寺（えんしょうじ）の止鑾松（しらんのまつ）

無賃橋から中山道を北に歩き、圓照寺を訪れました。

大きく立派な山門の横に、案内看板があります。そこには圓照寺について、

「明応七年（１４９８）高宮氏の重臣、北川九兵衛が剃度して釈明道となり仏堂を建立したのが起源」と書かれています。

境内に入ってしばらくすると、横井さんが立ち止まりました。

「この石は、徳川家康が元和元年（１６１５）大阪夏の陣からの帰路、圓照寺に立ち寄った際、腰掛けられたものだとされています」

家康腰掛石と名の付いたその石は、今も垣根の中で静かにたたずみ、当時の逸話を訪れた人々に伝えています。

家康腰掛石から少し歩くと、横井さんがこちらを向かれました。

「この圓照寺には、明治十一年十月十一日と二十一日に、明治天皇が北陸巡幸の際ご宿泊されています」

そう言うと、脇に立っている一本の松について説明を始められました。

「この松は止鑾松と言います。明治天皇がお泊りになる前、寺の状況を調べに来た者が、『陛下がお乗りになった馬車が通行する際の妨げになるので、この松を切って欲しい』と願い出たんです」

この松は二代目です、と言いながら横井さんは話を続けられました。

「ですが、当時の住職だった水原慈空が『仏法領のものですから、簡単に切る訳にはいきません。ですが陛下が切れと言われるのであれば仕方ありません』と言ったんですね」

当時の松は高さが十八メートル、幹の周りが約二メートルもあったのです。

「ですが、それを下見の者から聞いた陛下はお笑いになって『そんなに人民に迷惑をかけるものではない』と言われ、松の前で馬車を止められ御座所まで歩かれたのです」

↑赤破線の中が「家康腰掛石」です。この写真では見えませんが、石の後ろには、「家康公腰懸石」と記された碑が建っています。

↑写真の左側に、止鑾松（二代目）が見えます。当時の松（一代目）は、枝が通路へもっと張り出していたことでしょう。

明治という時代に、時の天皇陛下がそのような思想をお持ちだったとは。驚くと同時に誇らしくも感じた横井さんのお話でした。

彦根城を救った大隈重信の奏上

止鑾松を離れ山門に向かう途中、横井さんが興味深い話を始められました。

「この圓照寺は、彦根城にも深い縁がある場所でもあるんですよ」

明治十一年、取り壊しが決まっていた彦根城の運命を変えたその場所が、この圓照寺だと言うのです。

「明治天皇が、北陸巡幸された話はこれまでの通りですが、この巡幸に同行していた大隈重信が、彦根城の取り壊しを知ったのです」

その時、大隈重信は製糸工場の視察を終え、彦根城を訪れていました。

「取り壊しのため、周囲を足場に囲まれた城を見て、この名城が永久に無くなるのかと思うと残念でならなくなった重信は、彦根城解体の中止を明治天皇に奏上したのです」

こうして、圓照寺に宿泊されていた明治天皇と彦根城とが結びつきました。

「この大隈重信の奏上もあり、特別に『彦根城を保存するように』とのお言葉を、明治天皇からいただいたのです」

明治天皇が、彦根城を残す命を出した話には他の説もあるようですが、もしこの時、大隈重信が奏上しなかったら、今ある彦根城の美しい姿は見ることが出来なかったかもしれません。

「ですから、彦根城を見学に来られたお客様をガイドさせていただくとき、『いま彦根城があるのは、大隈重信のお陰なんですよ』とその中で言っています」

彦根城を案内することもあるんですよ、と言う横井さんは、

「大隈重信様様です」

と、笑いながら山門をくぐり、「芭蕉の紙子塚」から再び説明を始められたのでした。

↑山門から、止鑾松方向を見たところです。明治天皇は、松の木の前で馬車を止められ、御座所まで歩かれたということです。

↑写真の右に、圓照寺の山門（入母屋造りの薬医門）と、左には「明治天皇行在聖跡」と彫られた大きな碑が見えます。

二本の川が伝える水の争いと中山道

「当時水は、ものすごく貴重なものでしたよね」

これは冒頭でご紹介した、横井さんによる化粧川の話を聞いた後、中野さんが言われた言葉です。

横井さんもそのときに、むかしこの地域では水をめぐる争いがあり、「それを『水争い』と言います」と言われていました。

昔のこととは言え、この日本で人々が水をめぐる争いをしていたとは信じられない、そのような気持ちで話を聞いていたことを思い出します。

高宮宿を案内していただいた後日、「水と辿る多賀／多賀町立博物館」という冊子を開いてみると「水をめぐる争い」という項目に目が止まりました。読んでみるとそこには、「江戸時代中期以降、渇水時に犬上川・芹川の両河川で水論が多く発生するようになります」

と書かれた箇所や、

「犬上川では、一ノ井から水を取る一ノ井郷と、その漏れ水をとる二ノ井郷があり、天和年間（１６８１～１６８４）頃より、一ノ井の堰留め工法をめぐり両郷の間で争いが起こりました」

など、人々の間で水をめぐる争いがあったことを記す記載が、散見されるではありませんか。

災害時を除けば、「水が無くてとても苦労した」という場面に遭遇することは、普段の生活の中ではほとんど無い、と言えるのではないでしょうか。それほど今日の日本は水に困ることがない、恵まれた社会なのかもしれません。

ですが今回、その水をめぐり度々争いが起きていたほど、水が極めて貴重なものだった時代が存在したことを、知ることが出来ました。

そしてその時代は、現在から過去を少しだけさかのぼったところにあったのです。

多賀大社一の鳥居は、高宮宿のほぼ中央と言える場所にあり、多賀大社に通じる多賀道の起点となっています。

この鳥居に代表されるような、数多い魅力を持つ高宮宿ですが、今回は、それらとはまた別の一面に触れることが出来たのではないでしょうか。

私はその中でも、二つの面に注目しました。一つは中山道の印象が変わるような歴史を、犬上川が教えてくれたことが挙げられます。

そしてもう一つは、「蛇口をひねれば水が出る」という生活の中で忘れかけていた、「水のありがたさ」に改めて気付かせてくれたことです。

高宮宿を流れる二本の川は、このような二つの物語を水鏡に映して、今に伝えているのかもしれません。

横井さんから聞いた、化粧川と無賃橋の話をそのように振り返りながら、高宮宿を後にした今回の取材でした。

（旧街道ライター　ほそほそ）

↑写真は、高宮郵便局の壁面にあったパネルです。賑わう宿場を行く当時の人々は、「水」をどのように思っていたのでしょうか。

↑「多賀神社一の鳥居」を、後ろ（南東）から見た写真です。高さ六メートルという大きな常夜燈の下を、太田川が流れています。

↑横井さんには資料も貸していただき、大変お世話になりました。これからも丁寧で、親切なガイドを続けられていくことでしょう。

ひのでや オリジナル商品

戦国武将マスク

いざ、出陣！

大吉 大吉 大吉

好評発売中!!

★「戦国武将マスク」ラインナップ一覧。詳しくはWebショップをご覧ください。

石田三成、大谷吉継、織田信長、徳川家康、明智光秀、伊達政宗、真田幸村、島左近、竹中半兵衛、豊臣秀吉、島津義弘、小早川秀秋、黒田官兵衛、雑賀孫市、直江兼続、榊原康政、斎藤道三、宇喜多秀家、片倉小十郎、平塚為広、前田慶次、本多忠勝、小西行長、井伊直政、武田信玄

1,650円(税込)

■サイズ／大人用 約145mm×200mm
■素　材／本体：綿100%　紐：ゴム
※耳に掛けるゴムは緩めに結んでありますので、好みのサイズに結び直してご利用ください。
※一つひとつ手作りで製作しておりますので若干の違いが生じる場合がございます。ご了承ください。

マスク1枚につきに
同武将の缶バッヂ
1個が付いてくる!

ひのでやのマスクは、独自で型紙から設計！うれしい機能が充実した『戦国武将マスク』の特徴

内側はポケットになっており、ティッシュ・キッチンペーパー・ハンカチなどが入れられ、マスクからはみ出したり、滑り落ちる心配もありません。
化粧移りが気になる方は、ティッシュなどをポケットにまたがせてお使いいただけます。
顔の凹凸にフィットするよう立体裁断で作りました。
また、ノーズワイヤー内蔵で鼻の形状でホールドします。
大人の方なら鼻から顎までしっかり覆う事が出来るマスクです。

得クーポン
さんごく誌限定
500円割引券
・2,000円（税込）以上のお買い物でご利用になれます。
・一会計１枚限り有効です。
・他券との併用はできません。
・インターネットショップではご利用になれません。
有効期限：2020年11月28日(土)
さんごく誌

●特典は本誌掲載商品及びウェブショップ販売商品全てに適用致します。 ●掲載写真と実際の商品は若干異なる場合があります。 ●デザインは予告無く変更する場合があります。 ●お客様都合の返品・交換は、お客様の送料負担となります。送料元払いにて商品をお送りください。交換の場合は、交換品を着払いにてお送りいたします。

公式Twitter　Webショップ

岐阜県垂井町にオフィシャルショップオープンしました！（平日のみ営業）

歴史グッズショップ
ひのでや HINODEYA

☎0584-22-2140
電話受付／8:00～17:00　定休日／土、日、祝日
https://hinodeya1059.shop-pro.jp/

歴史グッズ　ひのでや　検索

(資)垂井日之出印刷所
〒503-2112 岐阜県不破郡垂井町綾戸 1098-1
E-mail：hinodeya1059@gmail.com

西美濃・北伊勢・北近江

紅葉特集

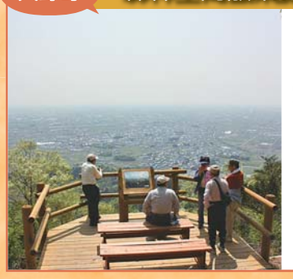
岐阜県 養老町　養老公園

濃尾平野から日本アルプスまで一望できる。養老の滝と親孝行伝説の菊水泉があり、水を汲みにくる人が絶えない。公園内には養老天命反転地、こどもの国があり終日楽しめる。紅葉の見頃は11月23日前後から12月初めまで。

岐阜県 揖斐川町　横蔵寺

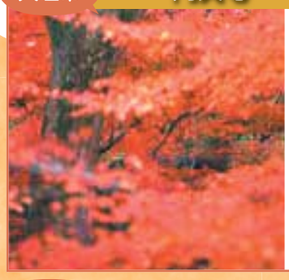
美濃の正倉院といわれる文化の薫り高い寺。境内の医王院付近がお勧めスポット。11月中旬から下旬が身頃である。ライトアップは11月1日より。

岐阜県 大野町　森林空間散策路



大野町運動公園をスタートに、絆の森コース、コナラコース、展望コースなどいくつものコースがあり、紅葉を楽しめる。

岐阜県 大垣市　円興寺

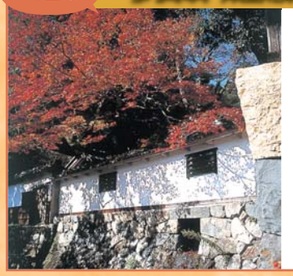


関西屈指の名刹で源氏一族の位牌や石塔が残っている。紅葉が色鮮やかに染まる。11月下旬から12月初旬が見頃である。

三重県 いなべ市　聖宝寺

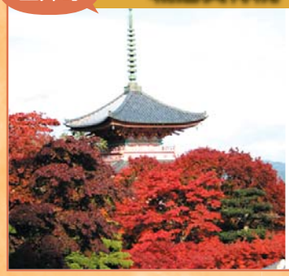
藤原岳のふもとの寺。平安時代の作庭といわれる庭が美しい。細い山道を車で入るか、麓から階段で登る。

岐阜県 大垣市　多良峡・桑原邸



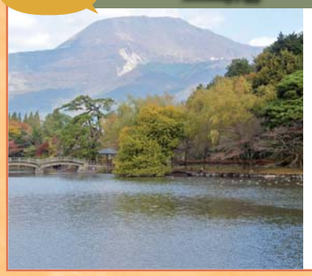
全長25キロの峡谷で紅葉の名所で知られる。近くにある在郷武士だった桑原邸（非公開）の白壁越しの紅葉も必見である。

岐阜県 垂井町　朝倉真禅院



元は南宮大社の寺。三重塔に紅葉が映える。北条政子寄進の鉄塔もある。濃尾平野が一望でき、近くには朝倉スポーツ公園がある。

滋賀県　三島池



伊吹山からの湧水が池となる。秋深くなると多くのカモが集まり、冬の伊吹山が湖面に映える。

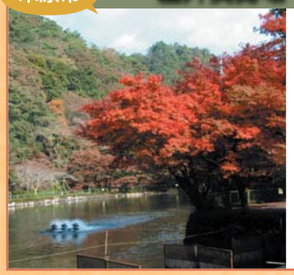
滋賀県　湖東三山

多くの仏像があり紅葉を楽しみながら参道を歩くのは最高である。遠く比叡山、湖西の山々を望むことが出来る。紅葉の最盛期は11月23日頃からはじまり、最近の人気スポットなので駐車場が直ぐに埋まる。お出かけは早めに。

滋賀県 彦根市　彦根城 玄宮園

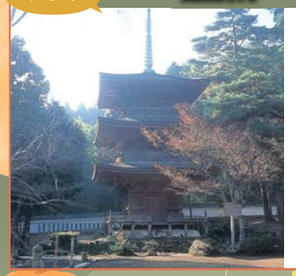
彦根城を望む井伊家の庭園。

滋賀県 米原市　醒井養鱒場



霊仙山から湧き出した清流にニジマス、イワナなどが群泳している。マス料理を楽しみながら紅葉見物ができる。

滋賀県 米原市　徳源院



京極家の墓所でもある。三重の塔に紅葉が映える。ひっそりとした寺で、隠れた人気スポットである。中山道柏原宿から歩くことをお勧め。

滋賀県 木之本町　鶏足寺

二百本の紅葉の古木に囲まれた静かな寺。紅葉真っ盛りだが、石段の参道に敷き詰めた紅葉も風情がある。ここも最近観光客が増えて、駐車場に困る。少し離れた場所から歩くのが好い。

滋賀県 長浜市　孤蓬庵

小堀流の枯山水と泉水の庭園がある。青苔の庭と紅葉のコントラストが良い。

December 12月

北近江エリア

びわ湖アンサンブルフォレスト2020
室内楽 Update1

新型コロナ感染防止対策により、10 月 17 日（土）および 24 日（土）に予定していたロビーコンサートを延期して、小劇場にて開催します。
開催日／ 12 月 5 日（土）
開催時間／午後 2 時開演
開催場所／滋賀県立文化産業交流会館　小劇場
入場料／無料　要整理券
※整理券配布開始　10 月 3 日（土）
出演者／ Lumiere（リュミエール）おばんざい、聖徳 's

リュミエール　おばんざい　聖徳' s

滋賀県次世代育成ユースシアター事業
ミュージカル「銀河鉄道の夜」

県民参加のミュージカル公演。原作：宮沢賢治。
開催日／ 12 月 20 日（日）
開催時間／午後 2 時開演
開催場所／滋賀県立文化産業交流会館
イベントホール
入場料／一般 1,000 円
青少年 (25 歳未満)500 円

びわ湖アンサンブルフォレスト2020　File4
湖鼓に彩る打楽器の煌めき

浅川いずみ、中村めぐみ、深田瑞穂が、ゲストに宮本妥子を迎えお贈りする打楽器のコンサート。
開催日／ 12 月 26 日（土）
開催時間／午後 3 時開演
開催場所／滋賀県立文化産業交流会館　小劇場
入場料／ 1,000 円

浅川いずみ　中村めぐみ　宮本妥子

西美濃エリア

冬季限定！
コテージお値打ちプラン

■連泊プラン
2 泊目以降の基本料金　10,000 円OFF
■ファミリープラン
1 棟 16,500 円
（コテージ基本料金、施設利用料込み※ 1 家族限定）
■カップルプラン
1 棟 12,100 円 (2 名様限定)
開催日／ 12 月 1 日（火）～ 3 月 31 日（水）
開催場所／NEOキャンピングパーク
問NEOキャンピングパーク
☎ 0581-38-9022 (午前 9 時～午後 5 時)

令和の時代における新たなカツベン！
活弁ライブ「キネマと音楽の昼下がり in 大垣」

名作無声映画を映画黎明期の日本で発達した独自の話芸“活弁”と現代の生演奏で蘇らせます。出演は、周防正行監督作品『カツベン！』の主演俳優の活弁指導を行い、出演もした活動写真弁士・坂本頼光。そして、NHK 連続テレビ小説『あまちゃん』と大河ドラマ『いだてん』の音楽を演奏し、NHK 紅白歌合戦にも出場した実力派ミュージシャンたち。
開催日／ 12 月 5 日（土）
開催時間／午後2時開演（午後1時 30 分開場）
開催場所／大垣市スイトピアセンター　文化ホール
入場料／
一般：1,000 円、トリオ（3 名 1 組）：2,400 円
高校生以下：500 円
※未就学児入場不可　※無料託児サービスあり
問(公財)大垣市文化事業団　事業課
☎ 0584-82-2310　FAX0584-82-2305

NEOクリスマスキャンプ大会

クリスマスケーキ作り、焚火バーがＯＰＥＮします。
開催日／ 12 月 19 日（土）～ 20 日（日）
開催場所／NEOキャンピングパーク
問NEOキャンピングパーク
☎ 0581-38-9022 (午前 9 時～午後 5 時)

January 1月

北近江エリア

第 70 回　長浜盆梅展

新春の催事「長浜盆梅展」は歴史・規模ともに日本一。明治時代に建てられた慶雲館のお座敷に、ずらりと並んだ盆梅は見ごたえたっぷり。約 300 鉢の中から開花時期に応じた常時約 90 鉢を展示しています。今年は「切り絵作家・早川鉄兵さんと京都芸術大学プロデュースによる盆梅展示」「鳥取大山和傘と長浜盆梅のコラボレーション」と様々な企画をご用意して、皆様のご来館をお待ちしております。
開催日／令和 3 年 1 月 9 日（土）～ 3 月 10 日（水）
開催時間／午前 9 時～午後 5 時
（最終入館は午後 4 時 30 分）
開催場所／慶雲館（滋賀県長浜市港町 2-5）
JR 北陸本線長浜駅より徒歩約 3 分
北陸自動車道長浜 IC より車で約 15 分
入場料／大人 800 円　小中学生 400 円
問公益社団法人長浜観光協会　☎ 0749-65-6521
http://bonbai.jp/
備考／夜間ライトアップは 1 月 30 日（土）～ 3 月 7 日（日）の土日祝。
夜間ライトアップ時の営業時間は午後 8 時 30 分迄（最終入館は午後 8 時）

長浜のお雛さまめぐり

初春の長浜のまちなかは、様々なお雛様でにぎわいます。黒壁スクエアでは、ガラスのおひなさま作り体験教室や展示販売が行われ、長浜城歴史博物館では、歴史あるお雛様や雛道具が並び、見ごたえたっぷりの企画展が行われます。
開催日／令和 3 年 1 月上旬～ 3 月上旬
開催場所／長浜市内まちなか一帯
問公益社団法人長浜観光協会　☎ 0749-65-6521
https://kitabiwako.jp/

芝居小屋　長栄座　新春公演

開催日／令和 3 年 1 月 16 日（土）、17 日（日）
開催時間／各日午後2時開演
開催場所／滋賀県立文化産業交流会館
イベントホール内特設舞台
入場料／各日一般 3,000 円
各日青少年 (25 歳未満)1,500 円
2 公演セット券　一般 5,000 円
青少年 (25 歳未満)2,000 円
<全席指定>未就学児童入場不可

新春コンサート 音楽巡礼Ⅱ
～和楽器と歌でめぐる湖国滋賀～

和楽器のための組曲「湖北物語」、新作「近江の地酒スイーツ紀行」～和楽器と声楽による 6 つの組曲～他
開催日／令和 3 年 1 月 16 日（土）

源平芸能絵巻「赤と白と」
～時代を彩った其々の人間模様～

平家琵琶ー「祇園精舎」、箏曲ー「須磨の嵐」、邦楽・舞踊 -「花二題」、狂言ー「那須の語り」、長唄舞踊「船弁慶」、能「船弁慶」、出演者　片岡九郎右衛門他
開催日／令和 3 年 1 月 17 日（日）

加藤登紀子コンサート 百歌百会

開催日／令和 3 年 1 月 30 日（土）
開催時間／午後 5 時開演
入場料／前売 4,500 円　全席指定
未就学児入場不可
開催場所／滋賀県立文化産業交流会館
イベントホール

北伊勢エリア

新春企画展
おひなさまと雛道具
～新春の華やぎ～

2 階特集陳列「寫眞館・笛橋堂　レンズ越しの桑名」「収蔵刀剣展Ⅲ」
おひなさまや雛道具を中心とした、新春にふさわしい華やかな作品をご覧ください。
開催日／令和 3 年 1 月 9 日（土）～ 2 月 14 日（日）
開催時間／午前 9 時 30 分～午後 5 時
（入館は午後 4 時 30 分迄）
入館料／高校生以上 150 円　中学生以下無料
休館日／ 1 月 12 日（火）、18 日（月）、25 日（月）、2 月 1 日（月）、8 日（月）、12 日（金）
開催場所／桑名市博物館（三重県桑名市京町 37-1）

《雛人形》桑名市博物館蔵

February 2月

北近江エリア

大通寺あせび展

全国的にも珍しい馬酔木（あせび）の盆栽展です。馬酔木は毒性があり、馬が葉を食べると麻痺するといわれていますが、その花は可憐で鈴蘭に似た壺型の小花を房状につけます。馬酔木の盆栽の中には、幹の直径は 20㎝以上、高さ 2m以上、樹齢約 300 年以上という古木もあります。寺では毎年、赤、白、ピンクの約 100 鉢の馬酔木が見る人を楽しませてくれます。
開催日／2月11日（木･祝）～令和3年4月6日（火）
開催時間／午前 10 時～午後 4 時
開催場所／長浜別院大通寺
（滋賀県長浜市元浜町 32-9）
JR 北陸本線長浜駅より徒歩約 15 分
北陸自動車道長浜 IC より車で約 15 分
入場料／大人 500 円　中学生 100 円
小学生以下無料
問長浜別院大通寺　☎ 0749-62-0054
http://www.daitsuji.or.jp/daitsuji

長浜きもの早春のつどい

着物のこと、「和」の文化の知識を深めたい方のための一歩進んだ大人の講座です。今年は、冷泉家時雨亭文庫常務理事・冷泉貴実子氏を講師にお呼びして、特別公演を開催。お食事は市内の名店をお選びいただきます。優美で風雅な早春のひとときをどうぞ。※要予約
開催日／令和 3 年 2 月 20 日（土）
開催場所／ Hotel &Resorts NAGAHAMA
参加費／ 8,000 円
問公益社団法人長浜観光協会
☎ 0749-65-6521
http://kitabiwako.jp/syusse/sousyun/

古典芸能キッズワークショップ成果発表会

長い歴史と共に受け継がれてきた日本の伝統芸能。美しい音色を響かせる箏と、華やかに舞う日本舞踊に触れ、自信をもって演じる子どもたちの姿をご覧ください。
開催日／令和 3 年 2 月 21 日（日）　時間未定
入場／無料　要整理券
開催場所／滋賀県立文化産業交流会館　小劇場

邦楽演奏家養成講座　演奏会

開催日／令和 3 年 2 月 21 日（日）　時間未定
入場／無料　要整理券
開催場所／滋賀県立文化産業交流会館　小劇場

北伊勢エリア

あげきのおひなさん

昭和の趣が残る阿下喜の街中約 100 軒でおひなさまが展示されます。段飾りや吊るしびな、手作りの作品などが飾られ、通りが華やかな雰囲気に包まれます。
開催日／令和 3 年 2 月 20 日（土）～ 3 月 7 日（日）
開催場所／いなべ市北勢町阿下喜地内
アクセス／三岐鉄道北勢線阿下喜駅から徒歩 5 分
問いなべ市商工観光課　☎ 0594-86-7833

March 3月

北近江エリア

県民協働企画事業
Salon de Musique Vol.2
音楽とトークとスイーツと

心地よい音楽とトーク、そしてスイーツを楽しむサロン・ド・ムジークのコンサート第 2 弾。フランスパリから世界各国へ。おしゃれな曲目で、午後のひとときをお楽しみください。
開催日／令和 3 年 3 月 6 日（土）
開催時間／午後 2 時開演
入場料／前売一般 2,000 円
青少年 (25 歳未満)1,000 円　全席自由
開催場所／滋賀県立文化産業交流会館　小劇場

県民協働企画事業
万葉の輝き 瑞ー Zui ーコンサート
～若手作曲家　河副功・伊藤慶佑とともに～

ジャンルや国境を越えた多様な文化・芸能ユニット「瑞」が、滋賀ゆかりの作曲家の委嘱作品をお届けします。
開催日／令和 3 年 3 月 7 日（日）
開催時間／午後 2 時開演
入場料／前売一般 2,000 円
青少年 (25 歳未満)1,000 円　全席自由
開催場所／滋賀県立文化産業交流会館　小劇場

北伊勢エリア

春の企画展 **新収蔵品展**
～陸軍大将　立見尚文を生んだ桑名藩町田家～

2 階特集陳列　「プラ桑名」「収蔵刀剣展Ⅳ」
近年収蔵された未公開の資料を中心に展示いたします。
開催日／令和 3 年 3 月 6 日（土）～ 4 月 11 日（日）
開催時間／午前 9 時 30 分～午後 5 時
（入館は午後 4 時 30 分迄）
入館料／高校生以上 150 円、中学生以下無料
休館日／毎週月曜日
開催場所／桑名市博物館（三重県桑名市京町 37-1）

《写真（立見尚文）》桑名市博物館蔵

いなべ梅まつり

東海地区最大級の梅林！雪化粧した鈴鹿山脈と梅の花の美しいコントラストは必見です。季候により開花時期が前後します。詳しくはお問い合わせください。
開催日／ 3 月上旬～ 3 月下旬
開催時間／午前 8 時 30 分～午後 4 時
入園料／中学生以上 500 円　小学生以下無料
開催場所／いなべ市梅林公園
問いなべ市農業公園　☎ 0594-46-8377

三国歳時記に、イベント情報をお寄せいただく方は、次回 3 月号 2 月 5 日（金）までにご連絡ください。

備考／※予約不要
※各日、午前９時 15 分 JR 長浜駅発のバスを運行。
※各バス出発時刻については、ホームページをご確認ください。
※やむを得ない理由で運行が中止になる場合がございます。事前にお問い合わせください。

スタジオアジュール　「梅アート展」

慶雲館といえば、梅の盆栽「盆梅展」で知られていますが、今回はその梅をテーマにスタジオアジュールが手掛けた作品を展示します。スタジオアジュールは、見る人に心地よく響く美しい作品作りをモットーにしており、カメラとコンピューターを駆使した、今までにない表現領域のアート作品を楽しんでいただけます。
開催日／ 11 月 14 日（土）～ 12 月 6 日（日）
開催時間／午前 9 時 30 分～午後 5 時
（最終入館は午後 4 時 30 分）
入館料／大人 500 円　小中学生 200 円
開催場所／慶雲館（滋賀県長浜市港町 2-5）
JR 北陸本線長浜駅より徒歩約 3 分
北陸自動車道長浜 IC より車で約 15 分

鴨料理

11 月 15 日の鴨猟解禁にあわせ、長浜の各料理店では冬の名物「鴨すき」などの鴨料理が始まります。長浜の鴨料理は、多くの店で天然の真鴨を食材としています。
期間／ 11 月 15 日 (日) ～ 3 月下旬
店舗／長浜市内　十数店舗
問 公益社団法人長浜観光協会　☎ 0749-65-6521
https://kitabiwako.jp/spot/spot_8474

西美濃エリア

道の駅池田温泉 フリーマーケット

メダカすくいがあるよ！
開催日／ 11 月 14 日 (土)
開催場所／揖斐郡池田町片山　道の駅池田温泉
問 道の駅池田温泉　☎ 0585-45-0037

中山道ぎふ 17 宿歩き旅
垂井愛溢れる地元の皆さんと共に楽しむ

名産じねんじょを収穫 炊きたてご飯で味わおう体験

垂井の宿場のごちそう、名産のじねんじょ掘りを体験。収穫後あらかじめ用意したじねんじょを江戸時代の旅籠の情緒を残す長浜屋で、炊き立てのご飯と一緒にいただきます。地元の皆さんとのおしゃべりや、昔ながら“おくどさん”で飯炊き体験も楽しめます。
開催日／ 11 月 14 日 (土) と 11 月 15 日 (日)
開催時間／午前 9 時～午後 12 時 30 分
開催場所／お休み処長浜屋　不破郡垂井町 1227
参加費／ 1,500 円　別料金で掘り出したじねんじょまるまるお買い求めできます
定員／ 15 名　最小催行人数 4 名
申込締切／ 11 月 11 日 (水)・11 月 12 日 (木)
持ち物／動きやすい服装、軍手、マスク
アクセス／ＪＲ東海道線垂井駅下車徒歩 12 分
(駅前案内所で問合せ)
名神高速道路関ケ原ＩＣ
養老スマートＩＣ
東海自動車道西大垣ＩＣよりいずれも 12 分
備考／長浜屋集合の後、じねんじょ掘りまで車で移動します。
お申込み／ぎふ歴史街道ツーリズム事務局
☎ 0584-71-6134

プライムコンサート 2020

加羽沢美濃＆奥村愛 エンジョイ・クラシックス!!

チケット発売

ピアニストに加羽沢美濃、ヴァイオリニストに奥村愛を招いた室内楽の演奏会を開催します。クラシックの楽しみ方およびヴァイオリンの特徴を伝えるレクチャートーク等も交えて、クラシック初心者にも楽しんでいただきます。
開催日／ 2021 年 2 月 6 日 (土)
時間／午後3時
開催場所／文化会館文化ホール
チケット／一般：3,000 円、高校生以下 1,000 円
発売日／一般：11 月 27 日 (金) 午前 10 時～
発売場所／
(公財) 大垣市文化事業団ホームページ
大垣市スイトピアセンター (1 階事務室)
大垣市民会館 (1 階事務室)
チケットぴあ　ほか
問(公財)大垣市文化事業団　事業課
☎ 0584-82-2310

加羽沢　美濃　　奥村　愛

プライムコンサート 2020

石丸幹二×吉田次郎 KANJI＆JIRO "Something's Coming" アルバムリリース記念ツアー

チケット発売

ミュージカル俳優である石丸幹二の歌をギタリスト吉田次郎の演奏とともにお届けします。　全席指定
開催日／ 2021 年 3 月 14 日 (日)
時間／午後3時
開催場所／文化会館文化ホール（予定）
チケット／一般：3,000 円、高校生以下 1,000 円
発売日／一般：12 月 25 日 (金) 午前 10 時～
発売場所／
(公財) 大垣市文化事業団ホームページ
大垣市スイトピアセンター (1 階事務室)
大垣市民会館 (1 階事務室)
チケットぴあ　ほか
問(公財)大垣市文化事業団　事業課
☎ 0584-82-2310

石丸幹二　　吉田次郎

※プライムコンサート 2020
２月６日（土）＆３月 14 日 (日)
セット券／一般 7,000 円 (11 月 27 日発売)

横蔵寺　もみじライトアップ

開催日／ 11 月 1 日 (日) ～ 30 日 (月)
開催時間／日没後～午後9時
問 揖斐川町観光プラザ　☎ 0585-55-2020

霞間ヶ渓の紅葉

桜で有名な霞間ヶ渓ですが、実は紅葉もきれいです。鐘撞き堂と一緒に見る紅葉は日本の秋らしさを味わえますよ。赤や黄色に染まるもみじは池田山山頂まで続いていますので、もみじを見ながらの登山も楽しめます。また、今年は初の試みとしてライトアップも予定しております。昼間とはまた違う、幻想的な紅葉を見られるのではないでしょうか。ライトアップ期間：未定（要問い合わせ）
開催日／見頃：11 月中旬から 12 月上旬
開催場所／岐阜県揖斐郡池田町藤代地内
問 池田町役場　建設部　産業課
☎ 0585-45-3111

木曽三川公園「冬の光物語」

毎年開催される木曽三川公園センターのイルミネーションイベント「冬の光物語」。広大な公園を覆う広さと高さを兼ね備えた、ダイナミックな光の演出が見どころ。
開催日／ 11 月 28 日 (土) ～ 12 月 27 日 (日)
開催場所／国営木曽三川公園　木曽三川公園センター
（岐阜県海津市海津町油島 255-3）
問 木曽三川公園管理センター
☎ 0584-54-5531

第 15 回秋キャンプ大会

秋の味覚「富有柿」の重量当てに東海ダッチオーブン倶楽部による料理の実演、試食会やビンゴゲームなどを開催。
開催日／ 11 月 28 日 (土) ～ 29 日 (日)
開催場所／ＮＥＯキャンピングパーク
問ＮＥＯキャンピングパーク
☎ 0581-38-9022（午前９時～午後５時）

西美濃エリア

道の駅池田温泉お楽しみ企画

紙飛行機飛ばし大会

開催日／毎月　第３土曜　10 月は 17 日
開催場所／揖斐郡池田町片山　道の駅池田温泉
問 道の駅池田温泉　☎ 0585-45-0037

中山道ぎふ 17 宿歩き旅
垂井宿で秋の和菓子作り

疫病退散アマビエどら焼きづくり体験

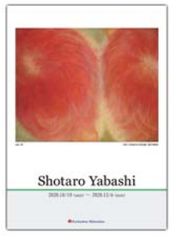
垂井の銘菓処みどりやの若旦那の手ほどきでどら焼きづくりを体験します。疫病封じの妖怪として今や大注目の「アマビエ」の絵柄を焼き印し、粒あん、こしあん、栗などのお好みで中身をチョイス。その場でお召し上がりいただいてもよし。お土産としてお持ち帰りもできます。
開催日／ 10 月 18 日 (日) と 11 月 15 日 (日)
時間／午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分
開催場所／お休み処長浜屋
（岐阜県不破郡垂井町 1227）
ＪＲ垂井駅徒歩 12 分
定員／ 6 名 (最小催行人数 3 名)
参加費／ 1,000 円
申込／ぎふ歴史街道ツーリズム事務局
☎ 0584-71-6134
https://nakasendo.asia/
締切／ 10 月 13 日・11 月 10 日 (火)
持ち物／エプロン、三角巾 (なければ帽子)、マスク

木曽三川ミニ電車に乗ろう

ミニ電車に乗ってみましょう。のんびり、ゆったりできます。
開催日／ 10 月 17 日 (土)・18 日 (日)
雨天中止
開催時間／午前 10 時～午前 12 時
午後1時～午前 3 時
参加料／ 300 円　1 名 (定員 50 名様)
※ 3 才以下の方は保護者同乗が必要
（3 才以下の方 1 名につき同乗者 1 名無料）
開催場所／国営木曽三川公園　木曽三川公園センター
（岐阜県海津市海津町油島 255-3）
南ゾーン
問 木曽三川公園管理センター
☎ 0584-54-5531

極小美術館　矢橋頌太郎展

矢橋頌太郎は極小美術館での 3 回目の個展になります。20 代で名古屋画廊で初個展。今最も期待されている若手作家の一人です。
開催日／ 10 月 18 日 (日) ～ 12 月 6 日 (日)
鑑賞の方法／希望者は 090-5853-3766 まで連絡下さい。　入場無料
開催場所／極小美術館
（岐阜県揖斐郡池田町草深大谷 939-10）
アクセス／ＪＲ大垣駅より養老鉄道 20 分
美濃本郷駅下車 1.8Km
タクシー利用者は養老鉄道池野駅下車



岐阜関ケ原古戦場記念館オープン

新型ウイルスの感染拡大を受けて開館を延期していた古戦場記念館は、10 月 21 日 (水) にオープンします。床に設置したスクリーンや、シートが振動し風の演習もある曲面大画面シアターがあり、迫力ある映像で合戦について知ることができます。5 階の展望室では古戦場を一望できます。
一般公開／ 10 月 22 日 (木) ～
当面入館は予約制
開館時間／午前 9 時 30 分～午後 5 時
(入場は午後 4 時 30 分迄)
入館料／一般 500 円　大学・高校生 300 円
中学生以下無料
休館日／毎週月曜日 (祝日の場合は翌日)
12 月 29 日～ 1 月 3 日
所在地／岐阜県関ケ原町関ケ原 894-55
ＪＲ関ヶ原駅から徒歩 10 分
問 岐阜関ケ原古戦場記念館
☎ 0584-47-6070

木曽三川秋のハンドメイド市

青空の下で、素敵な手作り品を手に入れましょう！作者さんの思いが詰まった作品がいっぱいです。　会場混雑時には入場制限をさせていただくことがございます。
開催日／ 10 月 24 日（土）、25 日（日）
雨天中止
開催時間／午前 10 時～午後 4 時
開催場所／国営木曽三川公園木曽三川公園センター
（岐阜県海津市海津町油島 255-3）
北ゾーン芝生広場

郷味辛辛ジビれる グルメスタンプラリー　第３弾 #ジビレール飯

本巣ジビエや幻の唐辛子を使った料理が味わえるスタンプラリーを開催します。スタンプを集めて応募すると合計９３名様に豪華賞品が当たるチャンス！テイクアウトメニューも対象としています。さらに、食卓でもジビれるグルメを楽しんでいただけるよう、今年はインスタグラムに公式アカウントを作成し、写真を投稿するイベントも並行して実施します。対象グルメを撮影し、「#ジビレール飯」「#店舗名」をつけて投稿してください。
開催日／9月23日（水）～12月25日（金）
開催場所／市内開催店舗及び協力店舗
問 本巣市役所　産業経済課　農政係
☎ 058-323-7755

ハロウィンキャンプ大会

簡単バンプキンパイ作り教室に富有柿のジャックオーランタン作りや仮装コンテストなどキャンプ場がハロウィン一色に染まります。
開催日／ 10 月 31 日 (土) ～ 11 月 1 日 (日)
開催場所／ＮＥＯキャンピングパーク
問ＮＥＯキャンピングパーク
☎ 0581-38-9022 (午前 9 時～午後 5 時)

ヨーローエンタ・ピクニック

養老公園開設百四十周年を記念したイベントが開かれています。
開催日／～11月1日（日）の土日祝限定
開催時間／午前10時～午後３時30分
開催場所／養老公園・こどもの国一帯
エンタステージ：青空げきじょう・のびのびひろば
オープンカフェ：なかよしひろば
入場／無料
キッチンカーご利用の場合別途費用掛かります
主催／岐阜県
問 日本イベント企画　☎ 0584-71-6136
（平日午前10時～午後5時）

November 11月

北近江エリア

伝統野菜・伊吹大根収穫体験と漬物調理実習

湖北地方の伝統野菜でありながら絶滅の危機にある伊吹大根を普及しようと、伊吹大根の収穫体験をおこないます。すりおろすと辛みが増し、焼き魚や肉、蕎麦の薬味によく、煮ても肉質がしっかりし、味が浸透、栄養価も落ちない伊吹大根です。参加者は伊吹大根を薬味とした伊吹そばが食べられます。同時に余呉の山かぶの収穫もおこないます。
開催日／ 11 月 3 日 (火・祝)
開催時間／午前 10 時 30 分～午後2時 30 分
雨天決行
開催場所／ウッディパル余呉
参加費／ 3,500 円
今回の２回目のみ参加の方は材料費がかかります。
主催／みやまの物語協議会
申込先／ロハス長浜 (長浜市余呉町中之郷 260 ウッディパル余呉内)　☎ 0749-86-3821

びわ湖アンサンブルフォレスト 2020　File3
～湖へ誘う音の対話～

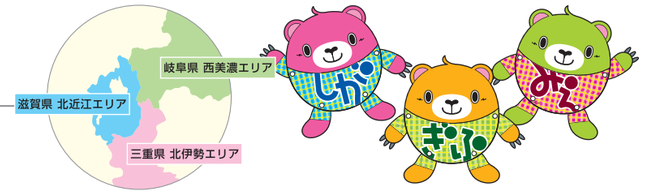
横井茂虎が恩師である若林かをりと與口理恵のピアノ伴奏にてお贈りするフルート DUO コンサートをお楽しみください。
開催日／ 11 月 7 日 (土)
時間／午後 2 時開演
開催場所／滋賀県立文化産業交流会館　小劇場
入場料 /1,000 円　全席指定　未就学児入場不可

横井茂虎　　若林かをり　　與口理恵

戦国史跡　小谷城シャトルバス

浅井氏三代の居城であった国指定史跡の小谷城を、地元語り部（観光ボランティアガイド）が本丸跡までご案内します。各所に残る遺構を見ながら、織田信長との激戦の様子を感じてみてはいかがでしょうか？※シャトルバス降車後は徒歩で本丸跡までご案内しますので、服装にご注意ください。
開催日／令和２年
11 月 1 日（日）3 日（火・祝）、7 日（土）、
8 日（日）、14 日（土）、15 日（日）、
21 日（土）、22 日（日）、23 日（月・祝）
開催場所／乗降場所：戦国ガイドステーション
（滋賀県長浜市湖北町伊部 757-1 ）
JR 北陸本線河毛駅より徒歩約 40 分、
タクシーで約 5 分、または、
レンタサイクル（有料）で約 15 分
北陸自動車道小谷城スマート IC より
車で約 5 分
問 公益社団法人長浜観光協会
☎ 0749-65-6521
https://kitabiwako.jp/spot/spot_25272

三国歳時記
イベントカレンダー



※イベントの内容は変更になる場合があります。
事前にお確かめの上、おでかけください。

October 10月

北近江エリア

きもの DE 長浜

期間中、和装でまちなかを散策される方へ、店舗や観光施設での優待を提供いたします。また、まちなかで写真撮影をして、湖北観光情報センターでお見せいただくと、素敵なプレゼントが当たる抽選会に参加できます！
開催日／10月10日（土）～3月10日（水）
開催場所／長浜市内まちなか一帯
問 公益社団法人長浜観光協会
☎0749-65-6521
※湖北観光情報センターの営業時間は
午前9時30分～午後4時30分
年末年始は定休日です。
http://kitabiwako.jp/syusse/kimonode/

鉄道写真家 “清水薫”追悼写真展
「滋賀・琵琶湖を巡る鉄道風景」
同時開催「日本遺産認定記念展示」

2020年4月に急逝した鉄道写真家、”清水薫氏”を偲んで、撮りためられた写真作品の中から、湖北の北陸本線を駆け抜けた列車や車両を中心に、湖西線や新幹線、そして、私鉄の「近江鉄道」といった滋賀・琵琶湖を巡る鉄道の四季折々の美しい風景とともに撮影された名作ばかりを展示しています。
開催日／～12月28日（月）
開催時間／午前9時30分～午後5時
（最終入館は午後4時30分）
開催場所／長浜鉄道スクエア
（長浜市北船町1-41）
JR北陸本線長浜駅より徒歩約3分
北陸自動車道長浜ICより車で約15分
入館料／大人300円　小中学生150円
問 公益社団法人長浜観光協会
☎0749-65-6521
https://kitabiwako.jp/tetsudou/

English Garden ローザンベリー多和田
関西圏最大級の体験没入型ローザンイルミ2020
ひかり奏でる丘

敷地面積は関西最大級規模の約60,000㎡、まるで絵画の世界に入り込んだひかりの世界には、様々な演出とコンテンツが散りばめられています。

開催日／10月23日（金）～3月28日（日）予定
時間／季節により異なるため、公式サイトをご確認ください。
受付／Web予約にて
イルミ公式サイト https://www.rb-illumi.com
開催場所／ローザンベリー多和田
（滋賀県米原市多和田605-10）
入園料／大人（中学生以上）1,300円
小人（4歳以上）700円、3歳以下無料
問 ローザンベリー多和田　☎0749-54-2323
（米原市多和田605-10）

NAGAHAMA GLASS FES 2020

日本に点在する地域の歴史と風土から生まれた「地域のガラス」にフォーカスし、廃ガラスから再生された艶やかな「琉球ガラス」や、職人が生み出す素朴でピュアな暮らしの器「倉敷ガラス」、漁業の浮き玉製造から昇華した「津軽びいどろ」など、地域の風土に根ざした温もりのあるガラス文化の「色」を発信します。
開催日／10月24日（土）～11月8日（日）
開催場所／黒壁スクエア／慶雲館・中心市街地一帯
問 株式会社黒壁　☎0749-65-2330
https://www.kurokabe.co.jp/

戦国武将になろう！（甲冑体験）

戦国時代ゆかりの地で、甲冑を身にまとう体験です。武将が活躍したロケーションで記念撮影ができます。
※要予約
開催日／
10月24日（土）・25日（日）、
11月14日（土）・22日（日）・23日（祝・月）
開催時間／午前10時～午後3時
参加費／3,000円
開催場所／
・長浜城歴史博物館（10月）
（滋賀県長浜市公園町10-10）
JR北陸本線長浜駅より徒歩約7分
・戦国ガイドステーション（11月）
（滋賀県長浜市湖北町伊部757-1）
JR北陸本線河毛駅より徒歩約40分、
タクシーで約5分、または、レンタサイクル
（有料）で約15分
北陸自動車道小谷城スマートICより車で約5分
予約先／戦国ガイドステーション
☎0749-78-0300

歴史リアル謎解きゲーム「謎の城」秀吉の出世城・長浜城

秀吉ゆかりの城下町で、史実に基づいた謎解きゲームを開催。実際に周遊しながら城下町に散りばめられた謎を解いていきます。ゲーム・学び・観光を一度に体験できる歴史ロマン体感型のプログラム。謎解きスポットは徒歩圏内にあり、所要時間3～5時間程度でお楽しみいただけます。クリアした人には賞品も…！?
開催日／10月25日（日）～令和3年3月
※定休日は11月24日（火）
12月2日（水）～4日（金）
12月15日（火）～1月3日（日）
2月8日（月）～10日（水）
開催時間／午前9時15分～午後4時30分
開催場所／長浜駅観光案内所で受付後、
長浜市内まちなか
参加費／2,500円
長浜浪漫パスポート付き
問 公益社団法人長浜観光協会
☎0749-65-6521

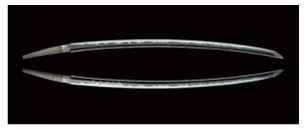
戦国に笑う連続講座

第1部「国友鉄砲が日本を変えた！」
第2部「国友にひでよしくんが現れた！」
第1部は、国友鉄砲ミュージアムの吉田館長による講演を開催。
第2部は、数々のアニメやゲームなどで活躍中の声優・山口勝平さんが国友に登場！ひでよしくんのアテレコライブをお楽しみください。午後は、オプションで国友のまち歩きも開催します。「煉獄に笑う」の国友衆が生まれた国友の歴史を学ぶことができます。まち歩きにご参加の方は、昼食を各自ご用意ください。
開催日／10月31日（土）
開催時間／午前10時30分～
開催場所／国友町会館（滋賀県長浜市国友町682）
JR北陸本線長浜駅よりタクシーで約15分
北陸自動車道長浜ICより車で約5分
問 公益社団法人長浜観光協会
出迎え　☎0749-65-6521

北伊勢エリア

文化財保護法制定70年記念特別企画展
三重刀剣紀行 ―甦る村正の煌めき―

今年が文化財保護法制定70年にあたることから、刀剣をテーマに文化財保存の重要性を知っていただく展覧会を開催します。（岡田文化財団助成事業）
開催日／10月17日（土）～11月29日（日）
開催時間／午前9時30分～午後5時
（入館は午後4時30分迄）
入館料／高校生以上500円、中学生以下無料
休館日／10月19日（月）、26日（月）
11月2日（月）、9日（月）、16日（月）
24日（火）
開催場所／桑名市博物館
（三重県桑名市京町37-1）



【三重県指定文化財】
《太刀　銘　勢州桑名郡益田庄藤原朝臣村正作》
桑名宗社蔵

伊吹の里 旬彩の森 SHUNSAI no MORI
〒521-0311
滋賀県米原市伊吹1732-1 TEL.0749-58-0390
営業時間／9:15～17:00
休　日／年末年始・1月～3月は木曜日定休
ホームページ／http://www.shunsainomori.com

さんごく誌 Vol.31 プレゼントコーナー

PRESENT 1

ペア5組 10名様
池田温泉入浴券
→提供／池田温泉

PRESENT 2

※種類は選べません。
2名様
武将家紋ソムリエエプロン
→提供／歴史グッズショップ ひのでや

PRESENT 3

5名様
戦国紙扇子 ※種類は選べません。
→提供／歴史グッズショップ ひのでや

「さんごく誌」をご利用頂きましてありがとうございます。今後の情報誌づくりに反映させるため、皆様のご意見をお聞かせください。下記のアンケートにお答えいただいた方の中から抽選で、プレゼントを差しあげます。

Q1：ご希望のプレゼント番号
Q2：本誌をどこで入手されましたか？
Q3：一番良かった記事はどれですか？
Q4：今後特集してほしい企画はありますか？
Q5：ご感想、ご意見をご自由にお書きください。

住所・氏名 年齢・性別 職業・電話番号 を忘れずに 記入してね

官製ハガキ・封書またはEメールでご応募ください。アンケートの回答・住所・氏名・年齢・性別・職業・電話番号を明記のうえ、下記までお送りください。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

応募締切／**令和2年11月9日(月)** 当日消印有効

宛先
〒503-2112 岐阜県不破郡垂井町綾戸1098-1
(資)垂井日之出印刷所「さんごく誌」アンケート係
E-mail：tarui@t-hinode.co.jp

西美濃・北伊勢・北近江ー3つの地域の情報誌
さんごく誌 SANGOKUSHI
年3回／3月、7月、10月発行
配布エリア 岐阜県西美濃地域、三重県北伊勢地域、滋賀県北近江地域
STAFF 編集スタッフ 斉藤英行・天岡　覚・桐山涼太
組版スタッフ 清水健一・馬淵智美　瀧　知子　取材
『情報誌さんごく誌』専用サイト
専用サイトがあります http://t-hinode.co.jp

◆お寄せ頂いた個人情報等は弊社で厳重に管理し、編集資料やプレゼント発送以外の目的では使用致しません。また、第三者に開示することはありません。

岐阜県・三重県・滋賀県の方にアピールする絶好のChance!
西美濃・北伊勢・北近江ー3つの地域の情報誌
さんごく誌 SANGOKUSHI に広告を掲載しませんか!?
※広告内容等により掲載をお断りさせていただく場合がございますのでご了承ください。
◆広告掲載の詳しいお問い合せは…
(資)垂井日之出印刷所 TEL.0584-22-2140㈹

西美濃・北伊勢・北近江ー3つの地域の情報誌
さんごく誌
2020 AUTUMN Vol.31

月々1万円から乗れる フラット7

軽 月々コミコミ5千円!!(税別)

新車の軽自動車

DAIHATSU Tanto
タント L SAⅢレス

頭金0円 JC08モード 27.2 km/l 新車

新型タント

月々コミコミで 5千円(税別)×84回

■頭金:0円 ■7年リース
■車輌本体価格:1,243,000円
■ボーナス時:60,000円(税別)×14回
□フル装備□Wエアバッグ
□キーレス□オーディオレス

SUZUKI HUSTLER
ハスラー HYBRID G
衝突被害軽減ブレーキレス

頭金0円 WLTCモード 25.0 km/l 新車

新型ハスラー

月々コミコミで 6千円(税別)×84回

■頭金:0円 ■7年リース
■車輌本体価格:1,280,400円
■ボーナス時:60,000円(税別)×14回
□フル装備□Wエアバッグ
□キーフリー□オーディオレス

今なら!さんごく誌持参の方限定 7大プレゼントキャンペーン実施中!

2021年3月末まで

1
ワンセグテレビ付き カーナビ本体
※取付工賃として月々500円(税別)がかかります。

2
ドライブレコーダー
※取付工賃として月々100円(税別)がかかります。

3
スタッドレスタイヤ
※アルミホイール組み替え工賃として月々400円(税別)がかかります。
※15インチのタイヤの場合差額分を頂きます。

4
ナンバーフレーム

5
マックカード5,000円分

6
温泉のもと

7
BOXティッシュ5年分

選べます!あなたにピッタリの支払いプラン!

※(例)タント L SAⅢレスの場合。

月々の支払いを抑える!
月々5千円プラン
新車 | 頭金0円 | フルカラー選べます
7年/月々払い 5,000円(税別) | ボーナス時6万円(税別)

オススメ 他社と比べてください!
月々1万円プラン
新車 | 頭金0円 | フルカラー選べます
7年/月々払い 10,000円(税別) | ボーナス時3万円(税別)

ボーナス払い無し!
均等プラン
新車 | 頭金0円 | フルカラー選べます
7年/月々払い 15,000円(税別) | ボーナス時0万円

●燃費消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費量は異なります。●写真はイメージです。掲載のグレードと異なる場合があります。●本チラシ掲載のリース料は一例です。●グレードや装備オプション、メンテナンス内容などの条件は変更が可能です。4WD車や寒冷地仕様のお取り扱いも可能です。その場合、リース料は変わります。●掲載のリース料は2020年6月現在のものです。リース料は予告なく変更する場合があります。●エコカー減税率をはじめとした各種税率が変更された場合、自動車税・取得税・重量税等の金額が変わります。それに伴い掲載のリース料も変更になります。●自賠責保険料や租税公課が変更された場合は、表示されているリース料も変更されます。●掲載のリース料には、車輌本体価格・登録諸費用・自動車税(全期間)・取得税・重量税(全期間)・自賠責保険料(全期間)メンテナンスパッケージ・装備オプション(フロアマット、サンドバイザー)が含まれております。●年間走行距離10,000kmでリース料を算出しております。●メーカー指定の特別塗装色は別途費用がかかります。●メーカー指定の特別塗装色は別途費用がかかります。

月々1万円から乗れる フラット7 カーショップホリデー

☎0584-74-1123
岐阜県大垣市領家町3丁目56-1【運営元】中部産業株式会社

営業時間 あさ9:00~よる6:00
定休日 水曜日

最新チラシ Webで公開中!
http://carshop-holiday.jp/flat7/

2020年10月15日発行 発行人/沢島武徳 企画・デザイン・編集・印刷・発行/(資)垂井日之出印刷所 http://www.t-hinode.co.jp
〒503-2112 岐阜県不破郡垂井町綾戸1098-1 TEL.0584-22-2140
※本誌掲載の記事、写真等の無断複写、複製、転載を禁じます。